

ものづくり企業のレジリエンス実装推進セミナー in岐阜

～能登半島地震の経験から学ぶ南海トラフ地震への備え～

- 中部経済産業局では、令和6年能登半島地震で被災したものづくり企業16社に対し、復旧までのプロセスや組織文化についてヒアリングを実施し、「企業の復旧事例集」及び「レジリエンス向上ステップアップガイド」を作成・公開しております。
(https://www.chubu.meti.go.jp/a21somu/press_2024/20250318/index.html)
- 本セミナーでは、企業の皆様に、能登半島地震の経験を学び、南海トラフ地震へ備え、実効性の高い復旧計画を策定していただくため、企業防災の有識者による基調講演、能登半島地震からの復旧事例、国や県からの支援施策（事業継続力強化計画（ジギョケイ）等）の紹介等を実施します。パネルディスカッションでは、会場の皆様との意見交換も予定しております。
- 災害への備えは、「いつかやること」ではなく、従業員を守るため、企業として生き残るために「今すぐやること」が大切です。本セミナーには是非ご参加ください。



日時

2025年11月10日(月) 13:00～15:30
(受付開始:12:30)

開催方法

ハイブリッド開催※

開催会場 岐阜商工会議所 議員総会室(5階)

(アクセス <https://www.gcci.or.jp/site/access.html>)

※参加申し込み後、セミナー前日までに事務局よりオンライン参加用のURLを送付いたします。

定員 参加費

会場参加:50名 ※先着順 / オンライン:200名
参加費無料

参加 申込

事前申込制 (申込期限:11月6日(木)12:00)

下記URL、または右のQRコードの サイトよりお申し込みください

(https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/gifu20251110_entry)



第一部

13:00 開会

13:05 基調講演
「加速する自然災害の変化と求められる企業レジリエンスの進化」
名古屋工業大学大学院 工学研究科社会工学専攻 防災安全部門長 教授
渡辺研司氏

13:35 令和6年能登半島地震の復旧事例紹介
経済産業省 中部経済産業局 総務企画部 総務課

13:45 能登半島地震の復旧企業による取組事例紹介
EIZO株式会社 執行役員 製造部長 村中晋也氏
株式会社金沢村田製作所 第1製造部 部長 坪内徹浩氏

14:15 休憩

第二部

14:25 パネルディスカッション ～切迫する巨大地震を生き残るために～
パネラー：名古屋工業大学 渡辺研司氏
EIZO株式会社 村中晋也氏
株式会社金沢村田製作所 坪内徹浩氏
経済産業省 中部経済産業局 総務課
モデレータ：株式会社三菱総合研究所

14:55 企業の事業継続力強化に向けた施策の紹介
○「中小企業の災害対応力強靱化支援について」
岐阜県 商工労働部 商工労働政策課
○「ジギョケイはBCPの第1歩！策定ポイントとメリットについて」
経済産業省 中部経済産業局 産業部 経営支援課
○「中小機構と一緒に、実効性のある連携ジギョケイを策定しませんか？」
中小企業基盤整備機構 中部本部 地域・連携支援部 地域・連携支援課

15:25 閉会

講師紹介



名古屋工業大学大学院 工学研究科社会工学専攻 教授 渡辺研司氏
1986年京都大学卒業後、富士銀行(現みずほ銀行)入行、97年プライスウォーターハウスクーパースを経て、2003年より長岡技術科学大学准教授、2010年より名古屋工業大学大学院教授。内閣官房、内閣府、経済産業省、国土交通省などの専門委員会委員、ISO/TC292(セキュリティ&レジリエンス)エキスパートなどを務める。専門分野はリスクマネジメント、事業継続マネジメント、重要インフラ防護。工学博士、MBA。